

立川市



農業者物価高騰等緊急支援金 説明書

受付 期間

令和7年 令和7年
7月1日(火)~9月30日(火)(消印有効)

申請 方法

①、②のいずれかで申請してください。

① 窓口へ直接持参

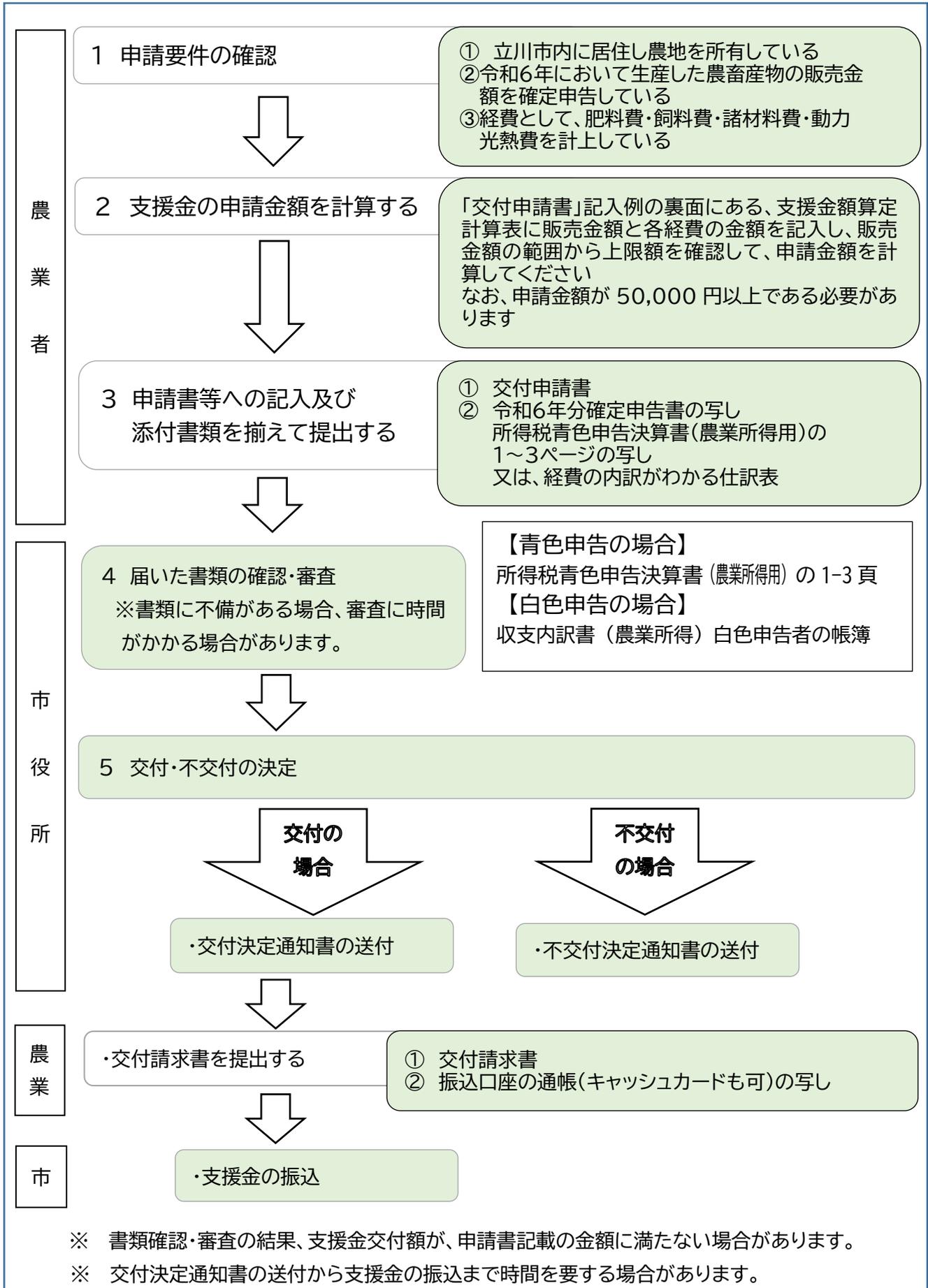
《提出先》立川市役所 2階57番窓口 農業振興課

② 郵便

《送付先》〒190-8666 立川市泉町 1156-9
立川市役所 農業振興課農業振興係

- 本支援金は、原油価格・物価高騰等の影響を受けている農業者等を支援するため、一定の要件を満たす市内農業者に対し、令和6年にかかった肥料費・飼料費・諸材料費・動力光熱費の合計額を積算根拠として支援金を支給するものです。
- 積算根拠となる肥料費・飼料費・諸材料費・動力光熱費は、自ら収穫し販売する農畜産物に対して消費する費用に限りますのでご注意ください。
- 予算に限りがありますので、早めに申請をお願いします。(予算額 4,000 万円)
- 申請にあたっては、本説明書及び「よくあるお問い合わせ【Q&A】」を必ずご確認ください。
- 申請期限後の提出は、受付できませんので、余裕を持った申請をお願いします。
- 本支援金の申請は、1世帯当たり1回までとなります。

1 申請から交付までの流れ



2 法人の事業年度の考え方について

「確定申告(法人税)で税務署に提出した令和6年1月から同年12月までの月を決算期とする事業年度の決算書」という記述は、「決算書の事業年度が令和6年1月から同年12月」という意味ではなく、「事業年度の最後の月(決算期)が令和6年1月から同年12月のいずれかの月となっている決算書」となります。

年	R5年	R6年	R7年
月	1~12	1~12月 (事業年度の最後の月が上記期間のいずれかの月となる決算書が対象)	1~12
対象○		(例)R5.2月からR6.1月 (例)R5.6月からR6.5月 (例)R6.1月からR6.12月	
対象外×	(例)R5.1月からR5.12月		(例)R6.3月からR7.2月

3 添付書類と申請対象経費 ※所得税が青色申告と白色申告では添付する書類が異なります。

1) 青色申告の場合 (所得税青色申告決算書 1 ページ)

【記載例 (決算書 1 ページ)】

令和 06 年分 所得税 青色申告決算書 (農業所得用) FA3100

住所: 〇〇市△△町×-××× 業種名: 〇〇農業
 フリガナ氏名: コグセイ タロウ 国税 太郎 農業名: 〇〇園芸
 電話番号: ×××-×××-×××× 依頼税理士等電話番号: ×××-×××-××××

令和 7 年 3 月 4 日 損益計算書 (自 1 月 1 日 至 12 月 31 日)

主な農産物・畜産物を記入します。
例: 米作農業、果樹栽培農業など

提出用 (令和二年分以降)	科 目	金額 (円)	科 目	金額 (円)	
収入	① 販売金額	9972000	経費	⑧ 租税公課	72150
	② 事業消費	25000		⑨ 種苗費	84000
	③ 雑収入	27000		⑩ 畜産費	429000
	④ 小計 (①+②+③)	10274000		⑪ 肥料費	538000
	⑤ 農産物の期首	145000		⑫ 資料費	375000
	⑥ 農産物の期末	1643000		⑬ 農具費	286000
	⑦ 計	10293300		⑭ 農薬費	347500
	⑧ 租税公課	72150		⑮ 諸材料費	387000
	⑨ 種苗費	84000		⑯ 修繕費	125000
	⑩ 畜産費	429000		⑰ 動力光熱費	270515
	⑪ 肥料費	538000			
	⑫ 資料費	375000			
	⑬ 農具費	286000			
	⑭ 農薬費	347500			
	⑮ 諸材料費	387000			
	⑯ 修繕費	125000			
	⑰ 動力光熱費	270515			

経費の内訳 (右側):

- 肥料費
- 資料費
- 諸材料費
- 動力光熱費

(所得税青色申告決算書 2ページ)

【記載例 (決算書2ページ)】

令和 **06** 年分 **コクセイ タロウ** **国税 太郎** FA3125

提出用 (令和一年分以降用)

① 収入金額の内訳 (現金主義によっている人は、期首、期末の棚卸高は記入しないでください。)

区分	作付面積(畝数)	本年取引量(担)	農産物の期首数量	農産物の期末数量	販売金額	家事消費事業消費金額	農産物の期末棚卸高	
							数量	金額
水稲	200	10,840	600	145,000	2,395,000	195,000	680	164,300
自家用野菜	5				60,000			
はくさい	40				1,624,000	3,000		
レタス	10				663,000	2,000		
甘夏みかん	40	15,000			1,420,000	5,000		
みょうり	600				1,337,000	6,000		
トマト	600				1,408,000	4,000		
農産物計		907		145,000	8,847,000	275,000		164,300
畜産物計					1,125,000			
合計					9,972,000	275,000		

② 農産物以外の棚卸高の内訳 (現金主義によっている人は、記入しないでください。)

区分	期首数量	期首金額	期末数量	期末金額
肉豚	10頭	224,000	7頭	161,000
配合肥料	10袋	20,000	33袋	66,000
配合飼料	40袋	66,000	20袋	33,000
××乳剤	30本	10,000	50本	18,000
××水和剤	12本	11,000	10本	10,000
××ノボル箱	100箱	11,900	150箱	18,000
合計		342,900		306,000

③ 雇入費の内訳

氏名・住所又は作業名	日数	支給額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収控除額
培養土消毒	16	80,000	93,000
みかん摘果	26	130,000	151,000
その他(8人分)	8	40,000	46,000
計	50	250,000	290,000

④ 専従者給与の内訳

氏名	続柄	年齢	従事月数	支給額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収控除額
国税春子	妻	43	12	720,000	250,000
一郎	子	21	12	900,000	300,000
計			24	1,620,000	550,000

(注) ①、②、③、④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨の金額は、それぞれを1ページの①、②、③、④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨の欄に移記してください。

(所得税青色申告決算書 3ページ)

【記載例 (決算書3ページ)】

⑤ 減価償却費の計算

減価償却資産の名称等(耐用年数を含む)	面積又は数量	取得年月	取得価額	償却の基礎となる金額	耐用年数	償却率又は定率	本年分の償却額	本年分の普通償却費	割増(特別償却)	本年分の償却費合計	事業専らに必要経費算入額	本年分の必要経費算入額	未償却残高(期末残高)	備 考
木造建物兼農機庫	33㎡	H27-5	1,500,000	1,500,000	定額 15	0.067	100,500	100,500	-	100,500	100	100,500	528,500	
金属建畜舎	40	R6-4	1,240,000	1,240,000	定額 19	0.053	49,290	49,290	-	49,290	100	49,290	1,190,710	
耕うん機	1台	R6-9	450,000	450,000	定率 7	0.286	42,900	42,900	-	42,900	100	42,900	407,100	
甘夏みかん樹	40	H19-1	520,000	494,000	旧定額 30	0.034	16,796	16,796	-	16,796	100	16,796	217,672	
一括償却資産	1	R6-	180,000	180,000	-	1/3	60,000	60,000	-	60,000	100	60,000	120,000	
パソコン他	1	R6-	500,000	500,000	-	-	-	-	-	-	-	500,000	-	措法28の2
貯水そう	1	H17-2	800,000	40,000	-	-	8,000	8,000	-	8,000	100	8,000	32,000	均等償却
計							277,486	277,486	-	277,486	777,486	2,495,982		

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

⑥ 果樹・牛馬等の育成費用の計算 (販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等の名称	取得・生産・定植等の年月日	前年から繰越額	本年中の種苗費、種付料、畜費	本年中の肥料、農業等の投下費用	本年中の果樹等から生じた収入金額	本年中に取得した収入金額	本年中に成り済したものの取得価額	翌年への繰越額	⑥、⑦、⑧の欄の金額の計算方法
甘夏みかん樹(20)	27-11	275,000	-	100,000	100,000	40,000	60,000	335,000	
計		275,000	-	100,000	100,000	40,000	60,000	335,000	

⑦ 地代・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料、賃借料等の別	数量	支払額

⑧ 利子割引料の内訳 (農協・金融機関を除きます。)

支払先の住所・氏名	借入等の金額	本年中の利率	上のうち必要経費算入額

⑨ 税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額	上のうち必要経費算入額

(注) ⑦、⑧の金額は、それぞれを1ページの⑦、⑧の欄に移記してください。

4 支援金の計算方法

支援金算定経費合計額 × 30% = 支援金(申請金額) ※1,000円未満切り捨て、上限額あり

※申請金額計算書(交付申請書記入例裏面)を用いて計算してください。

※支援金には上限額がございますので、下表で確認してください。

	販売金額 (令和6年分確定申告)	交付上限額	
		認定農業者	認定農業者以外
個人・法人 1農家あたり	300万円未満	120,000円	100,000円
	300万円以上～1,000万円未満	360,000円	300,000円
	1,000万円以上	600,000円	500,000円

※なお、支援金(申請金額)が50,000円以上の方が対象となりますのでご注意ください。

5 提出書類について

- 申請書等の書式は、立川市ホームページからダウンロードしてご利用ください。
紙の申請書は、市役所1階総合窓口・市役所2階農業振興課(57番)で配布しています。
- 必要書類については黒のボールペンで記入してください。消せるボールペンで記入した場合は提出し直していただきます。
- 必要書類の記入項目について修正液・修正テープでの修正はできません。
必ず二重線で訂正のうえ、訂正印を押してください。

《提出書類一覧》

1	農業者物価高騰等緊急支援金交付申請書
2	農業者物価高騰等緊急支援金交付請求書
3	申請金額計算表
4	振込先の通帳の写し(金融機関、支店、口座番号、口座名義人のフリガナが確認できるもの)
5	申請時チェックリスト
6	令和6年分の所得税確定申告(第一表)の写し 青色申告:令和6年分の所得税確定申告(青色申告決算書(農業所得用)1～3頁目)の写し 白色申告:令和6年分の所得税確定申告(収支内訳書1、2頁目)の写し
7	(6の書類をe-Taxにより確定申告を行った場合で、電子申告(受付)日時及び受付番号の記載がない場合は、受信通知をあわせて添付してください。)
8	誓約書兼同意書

6 本支援金に関するお問い合わせ先

立川市産業まちづくり部農業振興課農業振興係

受付時間：平日 9:00～17:00(12:00 から 13:00 まで除く)

TEL : 042-523-2111(内線 2649・2650)